

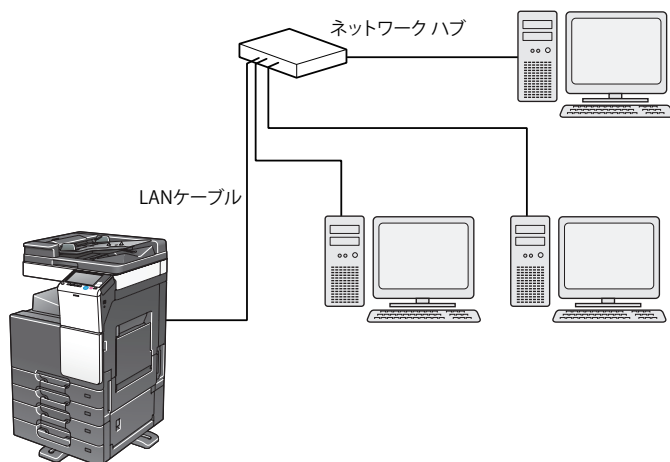
# インストールのしかた

## インストール作業の流れ

本製品が使用できるまでの基本的な作業手順です。ご使用の環境、ご利用方法に合わせて変更してください。

- 1 ネットワークの設定を、ご使用の環境に合わせて変更します。**  
MFX-C2860、MFX-C2260、MFX-C2260K のユーザズガイド「Web 設定ツール編」を参照してください。
- 2 電子メール環境を設定します。**  
『Information server 5Z 編』第 4 章の「電子メール送信環境を設定する」を参照してください。
- 3 本製品を使用するユーザーを登録します。**  
『Information server 5Z 編』第 3 章の「使用するユーザーを登録する」を参照してください。
- 4 ドライバーをインストールします。 (→ 2-3 ページ)**

### ネットワーク構成例



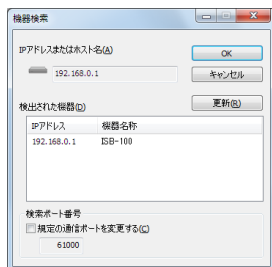
# インストールする

## 補足

ドライバーをインストールするには、コンピューターの管理者または管理者に属するユーザーとしてログオンしてください。

- 1 コンピューターの電源を入れ、「セットアップディスク」CD-ROM を入れます。
  - ・インストールプログラムが自動的に起動し、インストールメニュー画面が表示されます。
  - ・自動再生の画面が表示されたときは、[InstMenu.exe の実行] をクリックします。
  - ・「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、[許可]（または [はい]）をクリックします。
  - ・インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、「セットアップディスク」CD-ROM 中の「InstMenu.exe」アイコンをダブルクリックしてください。
- 2 インストールメニュー画面から、[ドライバーインストール] をクリックします。
- 3 使用許諾契約が表示されます。内容をよくお読みいただき、ご同意いただける場合は、[同意する] をクリックします。  
[同意しない]または[戻る]をクリックすると、インストールメニュー画面に戻ります。
- 4 インストールする項目を選択し、[次へ] をクリックします。  
「ファクスドライバー」だけ選択した場合は、手順9に進みます。
- 5 インフォモニター 2 for ISB のインストール場所を指定し、[次へ] をクリックします。  
[参照] をクリックすると、「フォルダーの参照」ダイアログが表示され、インストールの場所を指定できます。
- 6 プログラムフォルダーを選択し、[次へ] をクリックします。  
インフォモニター 2 for ISB を登録するプログラムフォルダーを選択します。プログラムフォルダーの名前を変えるときは、フォルダー名を入力します。
- 7 コンピューター起動時に、インフォモニター 2 for ISB を自動で起動させたい場合はチェックを入れ、[次へ] をクリックします。
- 8 コンピューターのデスクトップに、インフォモニター 2 for ISB のショートカットを作成したい場合はチェックを入れ、[次へ] をクリックします。
- 9 本製品の IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。  
コンピューターのデスクトップに Information server 5Z へのショートカットを作成する場合は、「Information server 5Z へのショートカットを作成」にチェックを入れます。

[検索] をクリックして、ネットワーク上の機器を検索することもできます。



- 1 [検索] をクリックします。
- 2 [更新] をクリックします。  
プリンターの検索が開始されます。  
「Windows セキュリティの重要な警告」が表示された場合は、[ブロックを解除する] または [アクセスを許可する] をクリックします。その後、再度 [更新] をクリックします。  
詳しくは、「[Windows ファイアウォール ブロックについて](#)」(2-4 ページ) を参照してください。
- 3 接続する機器を選択して、[OK] をクリックします。

## 10 [インストール] をクリックします。

インストール中に、「ソフトウェアのインストール」、「デジタル署名が見つかりませんでした」、「または「Windows セキュリティ」の画面が表示される場合がありますが、機能上問題はありませんので、[続行]、[はい]、[このドライバーソフトウェアをインストールします] または [インストール] をクリックしてください。

## 11 「インストールが完了しました。」と表示されたら、[完了] をクリックします。

### □ Windows ファイアウォール ブロックについて

ドライバーインストール時に「Windows セキュリティの重要な警告」が表示されたとき、誤って、[ブロックを解除する]、または [アクセスを許可する] 以外をクリックした場合は、以下の手順でブロックを解除してください。

#### ！お願い

Windows ファイアウォールの設定についてよくわからない場合は、操作を中止し、ネットワーク管理者にご相談ください。

#### Windows 10 の場合

- 1 [スタート] から、「すべてのアプリ」をクリック→「Windows システムツール」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「Windows ファイアウォールによるアプリケーションの許可」をクリックします。
- 2 [設定の変更] をクリックし、「Network Device Search Application」にチェックを入れ、[OK] をクリックします。

#### Windows 8 の場合

- 1 「スタート画面」から、「デスクトップ」をクリック→チャームの「設定」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「Windows ファイアウォール」→画面左側にある「Windows ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可」をクリックします。
- 2 [設定の変更] をクリックし、「Network Device Search Application」にチェックを入れ、[OK] をクリックします。

#### Windows Server 2012 R2 / Windows Server 2012 の場合

- 1 「スタート画面」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「Windows ファイアウォール」→画面左側にある「Windows ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可」をクリックします。
- 2 [設定の変更] をクリックし、「Network Device Search Application」にチェックを入れ、[OK] をクリックします。

#### Windows 7 の場合

- 1 [スタート] メニューから「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「Windows ファイアウォール」→画面左側にある「Windows ファイアウォールを介したプログラムまたは機能を許可する」をクリックします。
- 2 [設定の変更] をクリックし、「Network Device Search Application」にチェックを入れ、[OK] をクリックします。

## Windows Vista、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2008 の場合

- 1 [スタート]メニューから「コントロールパネル」→「セキュリティ」→「Windows ファイアウォール」→画面左側にある「Windows ファイアウォールによるプログラムの許可」をクリックします。

※コントロールパネル画面の表示方法を、「クラシック表示」にしている場合は、コントロールパネル画面で「Windows ファイアウォール」をダブルクリックし、画面左側にある「Windows ファイアウォールによるプログラムの許可」をクリックします。

- 2 「例外」タブをクリックします。
- 3 「Network Device Search Application」にチェックを入れ、[OK] をクリックします。